

市の人口と予算 (3月1日現在)	
人口・世帯 ()内は前月比/前年同月比	
合計 = 169,712人	(+139 / +2,038)
男 = 84,302人	(+ 69 / + 888)
女 = 85,410人	(+ 70 / +1,150)
世帯 = 68,830世帯	(+110 / +1,382)
予算	
一般会計 = 481億8,689万8千円	
特別・企業会計 = 395億 447万2千円	



多くの人でにぎわう「あきんど広場」

あきんど広場(商業ブース)

9時～15時30分

地元商工業者が多数出展(約90ブース)します。魅力ある商品や製品をたっぷりご覧いただき、技術力の高さや商品の良さを実感してください。

姉妹都市・相馬市のほっき飯とどんこ汁の無料配布(午前中)も予定しています。

お昼だよ!ちばキャラ大集合

12時～13時

千葉県下のご当地キャラ(8体以上出演予定)が行うチャリティーイベント。産業博のキャラクター「なかれやマン」もお披露目します。

なお、各キャラクターたちは、ステージイベント以外の時間は会場内を回ります。



チーバくんもやってくる

ながれやまウルトラクイズ

10時45分～12時



司会を務める
シュノンソーの2人

流山にちなんだクイズに答え、豪華賞品をゲットできるチャンスです。

参加賞に姉妹都市・相馬市の逸品や流山の工業製品なども用意していますので、ぜひご参加ください。

当日、9時から会場に参加申し込みを受け付けます。定員は2人1組で100組(先着順)です。

MESSAGE TO THE UNIVERSE

～遥か宇宙へ届け、僕たちのメッセージ～

15時～15時30分

当日会場で小学生などの子どもたちから受け付けたメッセージ(先着200人)を大型バルーンに乗せて、宇宙まで届くようにと大空に放ちます。小山小学校の児童による合唱も行われます。



職人による包丁研ぎ まな板削り直し

産業博会場内で、建築職人が包丁研ぎ(500円)とまな板削り(800円)を行います。まな板(木製)の販売もあります。

▷時間=9時～14時



第11回 流山産業博 in おおたかの森

3月23日(日)
9時～15時30分

雨天決行

流山おおたかの森駅南口都市広場

わくわくな9日間

3月15日からスタンプラリー開始

11回目を迎える流山産業博(流山商工会議所主催)が、今回は会場を流山おおたかの森駅前に移し、『流山の商工業者の魅力を架け橋に地域全体の活性化を図る』をコンセプトに開催されます。

あきんど広場には、約90社の地元商工業者によるブースが並び、自慢の商品の販売や製品展示、サービスの紹介などが行われ

ます。その他にも、豪華賞品が当たるながれやまウルトラクイズやスタンプラリー、さらにはメッセージバルーンの打ち上げや多彩なステージなど盛りだくさんな内容です。ご家族そろってお出掛けください。

流山商工会議所
☎7158-6111
URL <http://www.nagareyama.or.jp/>

わくわくウィークスタンプラリー

3月15日(土)～22日(土)、抽選会は23日(日)14時15分から



産業博当日前の8日間に参加事業所を巡っていただく市内最大級のスタンプラリーです。豪華賞品を取り揃えていますので、スタンプを集めて抽選会にご参加ください。スタンプを押すパスポートは、市内小学校に配布するほか3月14日からは以下の場所でも配ります。

【パスポート配布場所】流山商工会議所、市役所商工課、各出張所・公民館



流山商工会議所青年部会長
海老原信吾さん

スタンプラリーに、ぜひ挑戦を!

産業博は、私たち商工会議所の青年部が中心に企画し、当日の運営も行っています。今年は、会場を流山おおたかの森駅前にしたことと春休み前の連休中の開催ということで、新しい市民の皆さんや市外からも多くの来場者があるものと期待しています。

当日も内容盛りだくさんですが、今回、初の試みのわくわくウィークには、ぜひ参加してください。産業博を当日限りの催しとしないため、市内のどこにどういったお店や企業があるのかを、スタンプラリーに挑戦しながら皆さんに確認していただきたいのです。

流山市の商工業者が誇る商品の良さ、技術力の高さを知っていただくのが産業博です。

麻しん(はしか)にご注意ください!

松戸保健所管内で麻しんの発生が複数報告されています。感染力が非常に強く、免疫を持っていない人が感染するとほぼ100%発症するといわれています。予防接種が非常に有効です。定期接種対象者で、未接種の方は予防接種を受けましょう。 保健センター ☎7154-0331

「母になるなら、流山市。」

首都圏に大型ポスター広告を掲出！ 連動したPRサイトも展開

都心から近く、子育てと教育の環境充実を進める流山市の魅力を、首都圏在住の方にPRするため、JR東日本と東京メトロあわせて9駅に幅約3メートルの大型ポスター広告「母になるなら、流山市。」を掲出します。

また、広告と連動したPRサイトには、首都圏から流山市に移り住んだ子育て世帯の方が登場し、流山市に転入したきっかけや流山市の魅力について伺ったインタビューなどを掲載しています。

▷**広告掲出期間**＝3月17日～30日

▷**広告掲出場所**＝JR7駅(東京・秋葉原・池袋・新宿・渋谷・新橋・大宮)、東京メトロ2駅(大手町・神谷町)

▷**PRサイト**＝<http://www.nagareyama-city.jp/>

問マーケティング課 ☎7150-6308



掲出するポスター。モデルは大田区田園調布から転入されたクリスさんご家族

封筒の無償提供事業者を決定

平成26年度納税・納入通知書は広告入り封筒で発送

市では、経費の削減などを図るため、企業などの広告が掲載された納税・納入通知書等封筒(各種税金、保険料の納税・納入通知書などを郵送する封筒)の無償提供事業者を決定しました。平成26年度分の納税・納入通知書など(一部を除く)は、裏面に広告が入った封筒で発送します。

なお、広告掲載の詳細は無償提供事業者へ、広告内容については広告主へお問い合わせください。

▷**無償提供事業者**＝ソル・セールズプロモーション株式会社(☎7159-5003)

問行政改革推進課 ☎7150-6078 ID18494

おおたかの森出張所の休日窓口

3月30日と4月6日の日曜は臨時開設

3月・4月は引越しの多い時期です。毎年この時期は、転入・転出などの異動で市民課の窓口が大変混み合うことから、おおたかの森出張所に休日窓口を臨時開設します。

▷**開設日**＝3月30日(日)、4月6日(日) ▷**開設時間**＝10時～18時

【おおたかの森出張所の臨時休業】

システム機器入れ替えおよびシステムメンテナンスのため、3月22日(土)と4月12日(土)は臨時休業となります。

本人確認書類の提示にご協力を

転入・転出などの手続きおよび各種証明書の交付申請の際には、本人確認ができる書類の提示が必要となります。ご協力をお願いします。

問市民課 ☎7150-6075 ID625

▽**対象**＝国民健康保険に1年以上連続して加入している35歳以上の方、後期高齢者医療制度加入者

人間ドック助成

▽**利用できる施設**＝市内指定施設

▽**助成金額**＝利用券1枚500円

▽**対象**＝60歳以上の国民健康保険加入者、後期高齢者医療制度加入者

あんま助成券・指圧、はり及びきゅう施設利用助成券

▽**対象**＝60歳以上の国民健康保険加入者、後期高齢者医療制度加入者

国民健康保険、後期高齢者医療の平成26年度分「あんま、マッサージ、指圧、はり及びきゅう施設利用助成券」と「人間ドック助成」の申請を本日から受け付けます。

あんま助成券・人間ドック助成申請 本日から受け付け開始

▽**自己負担額**＝1万2960円
▽**検査医療機関**＝市内指定医療機関

【共通事項】

▽**申請方法**＝国民健康保険加入者は市役所国保年金課で、後期高齢者医療制度加入者は市役所高齢者生きがい推進課の窓口で受け付け(各出張所でも受け付け可)。助成券は後日郵送します。なお、保険料の滞納がある方は、助成を受けられません。

※人間ドックを受診した方は、特定健康診査、健康診査を受診できません。指定施設所・医療機関は、市ホームページをご覧ください。

問国保年金課 ☎7150-6077
高齢者生きがい推進課 ☎7150-6080
ID15490

サービス向上のため 下水道事業に係る事務室を 水道局へ移動

水道事業と下水道事業の窓口を統一し、サービスの向上を図るため、下水道事業に係る下水道業務課と下水道建設課の事務室を、市役所第2庁舎から水道局へ移動します。

▽**水道局での業務開始日**＝3月31日から

▽**所在地**＝西初石5-57 水道局2階

▽**交通アクセス**＝つくばエクスプレスまたは東武野田線「流山おおたかの森駅」下車徒歩約13分

問下水道業務課 ☎7150-6096
下水道建設課 ☎7150-6097

ながぼんポイントの有効期限にご注意を

流山共通ポイントカード「ながぼん」は、加盟店で買い物をするたびにポイントが貯まり、貯めたポイントは買い物などに利用できる便利なカードです。

ポイントの有効期限は、最終利用日から1年間です。1ポイント1円としてお買い物に使うことができますので、ぜひ加盟店でご利用ください。

問流山商業協同組合 ☎7158-6111



森のながぼんくん

忘れていませんか？ 軽自動車・バイクの廃車手続き

4月1日現在の所有者へ課税

軽自動車税(軽四輪、原動機付自転車、自動二輪車など)は、毎年4月1日(基準日)に所有している方へ課税します。このため、人に譲った、処分した、盗難にあったなどの理由で所有していない場合は、3月中に下表の手続き先で名義変更や廃車の手続きをお願いします。

なお、流山市ナンバーの廃車手続きには、①ナンバープレート②標識交付証明書③印かん④身分証明書が必要です。

種類	手続き先 ※いずれも土・日曜、祝日はお休み	電話番号
流山市ナンバーのバイクなど(125ccまでのバイク、小型特殊自動車)	流山市役所市民税課	7150-6073
125ccを超えるバイク	千葉県運輸支局野田自動車検査登録事務所	050-5540-2023
軽四輪自動車	軽自動車検査協会千葉事務所野田支所	7120-2020

問市民税課 ☎7150-6073 ID646

東深井に高齢者ふれあいの家「いそいそ」がオープン!

ふれあいの家「いそいそ」が2月22日にオープンしました。

高齢者ふれあいの家は、地域の空き家などを利用して、サークル活動や教養講座、茶話会など、高齢者の方々が触れ合い、交流をする場所です。現在、市内13カ所のふれあいの家がそれぞれ特色のある活動をしています。

「いそいそ」は、カラオケや健康体操などを中心に地域住民の憩いの場として開設されました。お気軽にご利用ください。

なお、各ふれあいの家については、市ホームページをご覧ください。

【高齢者ふれあいの家「いそいそ」】

住所: 東深井94-24 電話: 090-5396-5431

利用時間: 月～金曜10時～16時

問高齢者生きがい推進課 ☎7150-6080 ID11205

展示

第28回流山市書道・硬筆展

書道、硬筆の作品を展示します。授賞式も行われます。

3月26日(水)～30日(日)9時30分～17時(30日は16時まで) ※授賞式は3月30日13時から 所生涯学習センター 無料 不要

生涯学習課 ☎7150-6106

募集

★市臨時職員(学校調理員)の募集

勤務場所=市内小学校 勤務内容=学校給食に関する調理業務 勤務日=学校給食実施日の8時30分～15時45分 時間給=調理師または栄養士の資格あり:970円、資格なし:930円

※申し込み方法など詳細は、お問い合わせください。

学校教育課 ☎7150-6104

その他

★再生自転車の販売

応募期間=3月15日～29日9時～17時※祝日を除く 市内在住・在勤・在学の方※1年以内に当選した世帯を除く リサイクルプラザ・プラザ館の展示コーナーに展示の自転車の中から希望する自転車(1世帯1点)を選び、申し込み用紙に必要事項を明記の上、プラザ館へ直接※多数抽選

引き渡し=現金と引き換え。運搬などは各自で

リサイクル推進課 ☎7157-8250 ID 1411

★自治会を通じた文書配布

3月19日に自治会などを通じて文書を配布します。各出張所および公民館でも閲覧できます。

【配布文書】ごみ収集日カレンダー、男女共同参画情報紙「結」、第9回議会報告会のお知らせなど

コミュニティ課 ☎7150-6076

★一茶双樹記念館 卯月の茶会

一茶庵での表千家・志見宗成、双樹亭での裏千家・西島宗江の二席です。春を迎えた風情ある一茶双樹記念館の日本庭園を前に、流山市茶道親和会主催による本格的な茶席をお楽しみください。初めての方でも参加できます。

4月6日(日)10時～15時 所一茶双樹記念館 定250人(先着順)

費2,000円(二席)※一茶双樹記念館で

お茶券を販売中 電話、ファクスまたはメール

一茶双樹記念館 ☎FAX 7150-5750

info@issasojuleime.com



野田法律相談センター開設1年記念 無料法律相談会

3月29日(土)13時～16時 所野田商工会議所 定12人(先着順) 3月19日10時から電話で千葉県弁護士会松戸支部(☎047-366-6611)へ※平日10時～11時30分、13時～16時 同支部 ☎047-366-1211

★は市または指定管理者などの主催のもの

おもちゃ病院

修理体験もできます

おもちゃドクターが壊れたおもちゃを修理します。親子で修理体験もできますので、ぜひ体験してみてください。また、他会場での開催については、おもちゃ病院ホームページ(http://nagareyamato.web.fc2.com/)をご覧ください。

3月22日(土)9時～12時 所リサイクルプラザ・プラザ館 無料(材料代かかる場合あり) 不要

おもちゃのリサイクル

壊れたり使わなくなったりして不用になったおもちゃがありましたら、おもちゃ病院にお持ちください。ご提供いただいたおもちゃは修理し、またはほかのおもちゃの部品として再生し、必要としている子どもたちの手に届けます。

リサイクル推進課 ☎7157-8250 ID 12867

県立手賀の丘少年自然の家

わいわい子ども塾

住んでいる地域や学年の違うお友だちと一緒に、自然体験や宿泊体験をしてみませんか。

所県立手賀の丘少年自然の家(柏市) 対小学4年生～中学3年生で、5回すべてに参加できる方 定30人(多数抽選) 費12,000円(全5回) 往復ハガキに住所、氏名(フリガナ)、性別、電話番号、年齢、新学年を明記の上、3月16日から4月6日(必着)までに ☎270-1456 柏市泉1240-1へ郵送

同自然の家 ☎7191-1923

Table with 3 columns: 期日, テーマ. Rows include dates like 4月29日(祝) and themes like つくろう!お友達!

子育てナビ



博物館 子ども教室

ミニチュアはにわをつくってみよう

粘土でオリジナルの埴輪を作りましょう。 3月29日(土)13時30分～15時30分 所中央図書館 対小・中学生と保護者 定20人(先着順) 無料 3月12日から電話 博物館 ☎7159-3434 ID 20421

議員研修会を開催します

どなたでも参加できます

流山市議会では、議員の政策形成能力の向上を図るため議員研修会を開催します。

3月26日(水)13時30分～15時30分 所市役所第1庁舎4階委員会室

講東京大学教授 生産技術研究所・都市基盤安全工学国際研究センター長・目黒公郎さん 対震災対策として自治体は何を準備すべきか 定20人(先着順) 無料 電話 議会事務局 ☎7150-6099

市民参加に関する講演会

テーマは「市民の声から 政策課題を引き出す力」

～「市民力」「議員力」「職員力」について熱く語る～

法政大学法学部教授・廣瀬克哉さんを講師に招き、今後の流山市の市民参加について考えます。手話通訳、要約筆記もあります。

3月25日(火)17時45分～19時45分 所市役所 定120人(先着順) 無料 不要※2歳～就学前児の一時保育あり(先着5人、3月14日までに要予約)

コミュニティ課 ☎7150-6076 ID 20317

環境に関するアンケート結果を市ホームページで公表

環境基本計画策定に係る市民意識調査

市では、平成17年に策定した流山市環境基本計画が平成26年度に計画最終年度を迎えることから、平成25・26年度の2カ年で第2次環境基本計画の策定作業を進めています。

昨年11月には、市民・事業者アンケートを行い、市民1,270人(3,000人対象、回答率42.3%)、90事業所(200事業所対象、回答率45%)から回答をいただきました。自由意見では、ごみ処理や資源循環、まちの美化、自然環境、交通、地球温暖化など幅広い分野について、意見や提言をいただきました。

アンケートの集計結果は市ホームページでご覧になれます。 環境政策課 ☎7150-6083 ID 2710

しみの伝言板

イベント

押し花作品展&体験会(押し花サークルホトギス主催)=3月11日(火)～16日(日)10時～16時(11日は13時から)、森の図書館。無料 山田 ☎080-3253-7070

春の野草を覚えよう!(大堀川美しい水辺づくりの会主催)=3月16日(日)9時30分～12時、UR都市機構集合。200円 大木 ☎7154-9366

流山スケッチの会グループ展=3月20

日(木)～4月10日(木)9時～17時(3月20日は12時から、4月10日は15時まで)、南流山センター。無料 佐向 ☎7147-9510

第5回史跡巡りわがまちふるさと再発見・親子でめぐる身近な史跡(新川まちづくり協議会主催)=3月21日(祝)8時45分～11時30分、北部公民館集合。無料※要申し込み 狼 ☎090-8740-5675

八木南コミュニティ地区合同講座発表会(舞踊、民謡、絵画、カラオケなどの展示発表)(同地区主催)=3月23日(日)9時30分～15時30分、特別支援学校流山高等学園。無料 遠藤 ☎7144-

4258

10周年記念パソコン無料講座(初心者対象)(流山ノートパソコンクラブ主催)=3月24日(月)25日(火)9時30分～11時30分、北部公民館。無料※ノートパソコン持参 福嶋 ☎7155-2607

「深川」・「かつぼれ」踊り無料体験教室(流山市「深川」・「かつぼれ」踊りを楽しむ会主催)=①3月25日②4月1日③4月8日の火曜いずれも9時30分～11時、①初石公民館②南福社会館。無料 中村 ☎7154-1362

和太鼓ひろば(親子対象)(和太鼓あんま主催)=3月26日(水)10時30分～11時15分、文化会館。500円 戸田

☎080-1167-3232

気功無料体験(気功メソッド主催)=3月30日(日)10時～11時30分、赤城福祉会館。無料 河村 ☎090-7270-6101

オカリナ1日無料体験講座(音楽の陽だまり主催)=4月4日(金)13時～14時、幸谷ふれあいホール(松戸市)。無料※要申し込み 伊藤 ☎090-7414-7840

流山景観100選応募者写真の展示(NPO法人流山景観フォーラム主催)=4月7日(月)～13日(日)9時～21時(13日は18時まで)、生涯学習センター。無料 同事務局 ☎050-5551-6510

市内に約1万本の苗木を植樹

いのちを守る まちなか森づくりプロジェクト

市内5会場で、約1万本の苗木を植樹する平成25年度の「まちなか森づくりプロジェクト」が、2月28日に行われた南流山中学校の植樹をもって完了しました。

この「まちなか森づくりプロジェクト」は、世界的な森づくりの第一人者である横浜国立大学名誉教授・宮脇昭先生をお招きし、(財)日本財団の助成を受けたNPO法人「地球の緑を育てる会」の主催のもと、市内5カ所(新東谷防災広場、ほっとプラザ下花輪、鱈ヶ崎小学校、クリーンセンター、南流山中学校)で行われたものです。各会場には、児童・生徒や市民の皆さんなど多くの参加者があり、延べ約1,800人の方々が宮脇先生の指導のもと植樹に汗を流しました。



2月28日に行われた南流山中学校での植樹

植樹された木々が大きくなり、木陰の安らぎを与えてくれるだけでなく、災害から人命を守り、動植物の生態系を育む森として防災、生態系維持、二酸化炭素吸収、ヒートアイランド抑制など、さまざまな効果を発揮してくれることが期待されます。

それぞれの植樹場所の事業の詳細は、市ホームページをご覧ください。

環境政策課 ☎7150-6083 ID17349



おとなりさん Vol.75

ガールズケイリン1期生

自分で決めた道だから 迷わず進むだけ

浦部郁里さん(野々下3丁目出身、27歳)

一昨年の7月、実に48年ぶりに「ガールズケイリン」の名称で復活した女子の競輪競技。浦部郁里さんは、その第1期生で松戸競輪場を練習拠点に活躍している。

競技用自転車との出会いは23歳のころで、何気ない友人からの誘い。「自転車なんて高校時代に通学に使っていたくらいで、競輪に興味もなかったし、運動のつもりで始めました」と笑う。大学ではスポーツ健康科で学び、スポーツトレーナーか子どもたちを教える指導者を目指していた。しかし、女子競輪復活の話が持ち上がると一念発起し、大学卒業後に通っていた柔道整復師の専門学校もやめて静岡県にある日本競輪学校に入った。

同期生33人と切磋琢磨の日々を約1年過ごし、資格検定にも見事合格。華々しい女子競輪復活とともにデビューを飾った。身長154センチと、競輪選手の中では小柄な体格の浦部選手。トップスピードも遅く、当初は思いどおりの結果が出せなかった。それでも、「器用に立ち回る」と評されるレース戦術で、徐々に成績を上げ昨年2月、ついに地元松戸でのレースで初優勝。遠かった2勝目も、12月に愛媛県の松山競輪場で果たした。

低迷する競輪界で、人気復活のカギを握るガールズケイリン。実際に、ガールズケイリンの開催日には、観客数も増えるそうだ。「出待ちしてくれるファンの方も結構多いんですよ」と浦部選手。横断幕も作っていただいて、ファンへの感謝の気持ちがレースの頑張りにつながる。

常に前向きな浦部選手は、「自分で決めたことは、迷わず進むだけ。転んでも自分の責任。何度でも立ち上がって、また新たな道を決めればいい」と話す。将来、スポーツトレーナーになるにしても、競輪選手として過ごした日々は決して無駄にはならないだろう。

今月24日から3日間開催される松戸競輪場のレースに出場予定。練習拠点とし、初優勝も飾った得意のバンク(競走路)だけに、自然と気合いが入るといふ。太もも周り60センチの脚力から生み出される豪快な走り、レース展開を読む巧みな駆け引きで勝負する。今年は、年末に行われる成績上位7人しか出られないグランプリレースへの出場が目標。レース中は見せない笑顔が、とつともチャーミングな浦部選手。最近、家族連れや若いファンも増えたという競輪場で、ぜひご声援を!



松戸競輪場内の室内練習場で、ローラー台を使って練習中の浦部選手。スピードメーターの最高速は75km/hを指していた。

流山流

ながれやますたいる

山崎宇宙飛行士が新川小で講演

★★★「勉強も運動も毎日の積み重ね」★★★

2月25日、新川小学校140周年を記念して、松戸市出身の山崎直子宇宙飛行士の講演会が同校体育館で開催されました。テーマは「宇宙・人・夢をつなぐ」で、全校児童379人やその保護者の方、地域の学校ボランティアの方などが山崎さんの話に聞き入りました。



宇宙での体験などを語る山崎宇宙飛行士

講演では、宇宙飛行士になるためのテストや宇宙での生活、宇宙から見た地球などを写真で紹介。特に宇宙から見た富士山、オーロラがスクリーンに映し出されると、その美しさに会場から驚きの声が上がりました。

山崎さんは、ご自身が宇宙飛行士を目指されたきっかけを話し、中学校の時に力を入れていた習字が、JAXA宇宙飛行士になる条件の「日本の文化をよく知っていること」につながったことを例に挙げ、「勉強も運動も毎日の積み重ねが大切。意外なところで将来につながっていることがあります。そして、なりたいものになることがゴールじゃなくて、なってからどうするかが大切です」と話されました。

4年生の都丸日和君は「宇宙に行った人が500人もいると聞いて、もっと少ないかと思っていたので驚きました。宇宙食もおいしそうで食べてみたい」と笑顔で話してくださいました。 ID20368

流山職人伝

12

山本文男

寝具製作技能士

流山1丁目のササヤ寝具店の5代目、寝具製作技能士・田上郁夫さんが、「日本の綿の文化を流山の方々に伝えたい」と、流山市クリーンセンターのリサイクルプラザで、小座ぶとん作りの講習をしていると聞いて駆けつけた。

講習は、田上講師のふとん談義から始まった。



工芸室で小座ぶとん作りを教える田上講師(左)

「ふとん」の漢字には「蒲団」と「布団」がありますが、私は蒲団を使います。日本のふとんの歴史は、蒲の穂のふとんから始まっているからです」「ほとんどの自治体で、ごみで一番多いのがふとんです。リサイクルのため、固くなった綿は打ち直しをして、わたを機械でほぐし、ほこり、ダニを落とし、何度も使えます。これは日本の伝統文化です」

手渡された資料に、座ぶとんには15種類もあることが紹介されている。

講習会場の中央に畳表が敷詰められて、受講生たちは靴を脱いで畳表に座る。田上講師は、受講生に用意した40センチ角の小座ぶとんの生地を、綿入れをする手順を、一人ひとり手をとって教えていく。

「下の生地に、最初に置

後屋呉服店(後の三越)の仕立屋・笹屋の職人、田上岩吉。万延元年(一八六〇)暖簾分けで独立。流山一の商店と言われた呉服店・三河屋の仕立てを請ける。そのころから綿・ふとんを扱っていたよう、土蔵から出た古い一枚板の袖看板に唱われている。二代・滝次郎、三代・慶故、四代・清五、五代・郁夫と継承されている。ちなみに、三河屋から移築したササヤの土蔵は、現在、蔵の力フェエギャラリー灯環になっている。